

# 子どもにやさしい町づくりができないか

## 子どもの理想とする町はいい事と思う



児玉 孝徳 議員

本町が子どもにやさしい町として認識され、移住者が増え、子どもが目的を明確にして自分から考え行動し、望む。そして将来住みたいと思う町づくりができないか。

### 子どもが理想とする町の意見はいい事である

#### 町長

主体的に子どもが地域に寄せる思いや、理想とするまちの意見を述べる機会はいい事であると思う。

### 子どもが意見を表明できる場を作れないか

#### 児玉議員

子どもが将来住みたい町となれば、少子高齢化問題に対して大変有効だと思うが、子どもが理想とする町づくりに向け、子ども会議などの、意見を表明できる場をつくれな



理想の町づくりを語り合う児童

### 子供の意見は代表委員会等で話合われている

#### 教育長

教育相談員などで、町教育委員会と協議し対応を図っている。学校では子どもの学

校に対する意見が集約され、議題として児童会、生徒会で行う代表委員会等で話し合われている。

### 子どもの事故防止策は

#### 児玉議員

子どもが事件や事故などに巻き込まれないための、本町の環境整備は整っているか。

### 地域と連携し取り組む

#### 教育長

地域と連携した安全指導と環境整備があり、登下校の指導の他、不審者対応訓練を行って

いる。

声かけ事案や、災害が予想される時は、緊急ファックスで、全児童・生徒に対し指導する体制を整えている。また、地域と連携し、下校時にスクールガードのパトロール活動も行っている。

### スポーツや学習面で能力を伸ばす支援策は

#### 児玉議員

学力テストで3年前は県平均を上回っていた6年生が、中学3年生になった現在は県平均を下回っている。スポーツや学習面で能力を伸ばす支援策はどのようなものがあるか、問題はないのか。

### 個に応じて学習指導し小中連携で改善する

#### 教育長

スポーツ面では、歩いて登下校や、長縄跳び馬跳び、反復横跳び等に取り組んでいる。学習面は、個に応じ

た学習指導を行うよう指導、改善教員の配置や、学力アップセミナーを開講している。学力向上のため小中連携し、学習指導の改善や、家庭学習の習慣化の取組を充実させたい。

#### 教育長

毎年度、部活動指針を定め、生徒の自主性を尊重し、顧問は、勝利至上主義に陥ることなく、多くの生徒に活動の機会を与え、教育的配慮のもと指導すると定め、問題はないと考えている。

### 進路指導はどうか

#### 児玉議員

進学先が学費免除の場合、免除がなくなると思い、行きすぎた指導を受け入れる場合があるかもしれない。進路において、部活についても調べ助言を行っているのか。

### 三者面談で正しい情報を提供する

#### 教育長

進路は、生徒の希望や適正等を保護者と十分把握した上で、自ら選択を行うものと考え、三者面談を通して正しい情報提供を行い指導していく。



部活に励む生徒

### 部活の指導はどうか

#### 児玉議員

日大アメフト部の危険タックル問題のような、勝利至上主義を、部活の中で子どもが感じる指導がなされていないか。

### 問題はないと考えている